

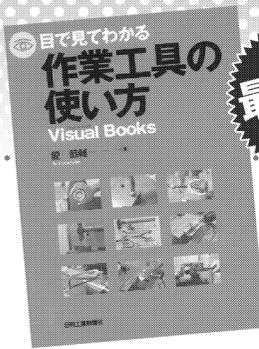
日刊工業新聞社 好評書籍のご案内

見やすい写真でわかりやすく解説!



Visual Books series

●各巻共A5判 ●定価各(本体1600円+税)

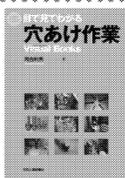


最新刊!

目で見えてわかる 作業工具の使い方

愛 恭輔著

いくら機械化が進んだ現場でも手作業を要する工程は欠かせず、そこで使われるスパナ、ドライバ、ハンマ、ペンチといった種々の作業工具なしでは生産活動は成り立たない。各種作業工具の特徴と安全で正しい使い方を現場の写真豊富に用いて解説する。



目で見えてわかる 穴あけ作業

河合利秀著

機械加工で旋盤とならば最も一般的な「穴あけ作業」。本書は、穴あけ作業(ボール盤、フライス盤、旋盤など)の手順やポイントを、多くの写真、図を使ってわかりやすく解説する。多様な工具についても、その特徴や使い方を幅広く紹介する。



目で見えてわかる ミニ旋盤の使い方

澤 武一著

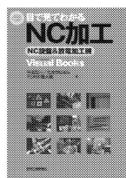
ミニ旋盤(卓上旋盤)は、試作やメカトロニクス、医療などの現場で多用されており、使用上、汎用旋盤とは異なるノウハウが求められる。本書は、ミニ旋盤の基本知識と正しい使い方を豊富な写真でわかりやすく解説する。測定工具の使い方も紹介する。



目で見えてわかる エンドミルの選び方・使い方

澤 武一著

フライス加工に使用されるエンドミルは、材質、切れ刃数、構造などから多岐に分類される。本書では、加工特性(加工作業)と関連付けながら各種エンドミルの特性、使い方を写真を多用してわかりやすく解説する。



目で見えてわかる NC加工

平田宏一・たなかじゅん・TEAM職人魂著

NC旋盤とワイヤ放電加工機を取り上げ、おのおのの加工作業を上手に行うために最低限必要な知識や手順、テクニック、抑えておかなければいけないポイントなどを写真、イラストを多く使用してわかりやすく解説する。



目で見えてわかる 切削バイトの選び方・使い方

河合利秀著

旋盤加工においては作業内容や状況に応じて切削バイト(切削工具)を選び、作業を進めていく。本書は、切削バイトの種類と選び方、使い方、写真を多用してわかりやすく解説する。また、市販の切削バイトが使えない時の対策として「手砥ぎバイト」の作り方、使い方も紹介する。



目で見えてわかる マシニングセンタ作業

平田宏一・たなかじゅん・TEAM職人魂著

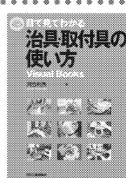
マシニングセンタは、NC(数値制御)化されている工作機械の1つで、自動車や機械業界などで部品加工に広く使用されている。本書は、マシニングセンタ作業を上手に行うために最低限必要な知識や手順、テクニック、抑えておかなければいけないポイントなどを写真を多用して解説する。



目で見えてわかる 塗装作業

坪田 実著

経験や技能に負うところが多い塗装作業。本書は、最低限習得すべき塗装の初歩的な知識と基礎的な技術・コツを、目で見えて理解できるように写真を多用してわかりやすく解説する。塗装の効果や欠陥についても言及する。



目で見えてわかる 治具・取付具の使い方

河合利秀著

現場のノウハウが凝集されている治具・取付具は、機械加工現場では欠くことのできない技術である。本書は、手作業～汎用工作機械の周辺にある治具・取付具の使い方を写真やイラストを多用し、やさしく解説する。



目で見えてわかる はんだ付け作業

野瀬昌治著

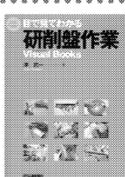
電機・電子の業界では、当たり前のように使われている「はんだ付け技術」だが、意外とその本質は理解されていない。本書は、「はんだ付け職人」を自任する著者が、はんだ付けの基礎知識や作業手順などを豊富な写真を用いてわかりやすく紹介、解説する。



目で見えてわかる はんだ付け作業

野瀬昌治著

近年、各国の環境指令に対応して、電機・電子メーカーでは鉛フリーはんだが主流になっている。本書は、「はんだ付け職人」を自任する著者が写真を多用し、「鉛フリーはんだ」の基礎知識、作業手順をわかりやすく解説する。



目で見えてわかる 研削盤作業

澤 武一著

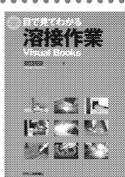
他の機械加工作業と比べて熟練した技能が必要とされる研削盤作業。本書は、研削盤の各部位や使用する工具(研削砥石)、作業手順などを写真に取め、研削盤作業の要点をわかりやすく解説する。初心者、初級者向けの実務に即した一冊。



目で見えてわかる 機械現場のべからず集

澤 武一著

機械現場(研削盤作業)において「やってはいけないこと」を取り上げ、どこにトラブルの要因があり、どのようにすればトラブルを防げるか、そのポイントを写真を多用して解説する。また、併せて正しいやり方を対比して示す。トラブルと対策が目で見えてわかる。



目で見えてわかる 溶接作業

安田克彦著

溶接は古くから金属の加工には欠かせない技術。本書は、著者の実務経験、指導経験をもとに溶接性の基礎知識、溶接装置の取り扱い方、溶接のテクニック、作業手順などを、豊富な写真を中心にわかりやすく解説する。



目で見えてわかる 溶接作業

安田克彦著

前書「目で見えてわかる溶接作業」では、溶接装置の基本的な取り扱い方、溶接の基本テクニック・作業手順を解説した。今回はそれを受け「スキルアップ編」とし、応用的な溶接操作や作業を、豊富な写真を中心にわかりやすく解説する。



目で見えてわかる フライス盤作業

澤 武一著

フライス盤の各部位や使用する切削工具、作業手順などを克明に写真に取め、わかりやすく解説した入門書。「フライス盤作業とはどんな作業で、どのような工具を使い、どのように行うのか」ということがひと目でわかる。



目で見えてわかる 機械現場のべからず集

澤 武一著

機械現場(フライス盤作業)において「やってはいけないこと」を取り上げ、どこにトラブルの要因があり、どのようにすればトラブルを防げるか、そのポイントを写真を多用して解説する。また、併せて正しいやり方を対比させて示している。



目で見えてわかる 測定工具の使い方

河合利秀著

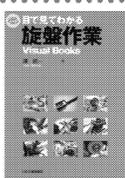
測定・計測は、機械部品製造に不可欠な工程で、その如何により部品や装置の精度が大きく左右される。本書は、ノギスやマイクロメータなどの「測定工具」の原理・構造から基本的な使い方、そして応用しているまで、多くの写真を用いてわかりやすく解説する。



目で見えてわかる 手仕上げ作業

平田宏一著

機械加工の現場では、多くの場合、最終段階として手作業による「仕上げ作業」が行われる。この「仕上げ作業」こそが、加工品の優劣を決めるポイントとなることも少なくない。本書では、やすり、ラップ、磨きなどの仕上げ作業の要点を写真を多用し、解説する。



目で見えてわかる 旋盤作業

澤 武一著

写真(図表)を多用して、作業の内容を視覚的に理解させるように企画したシリーズの第一弾。旋盤やバイト、加工作業の手順などを克明に写真に取め、わかりやすく解説する。「旋盤とはどんな作業で、どのような工具を使い、どのように行うのか」ということがひと目でわかる。



目で見えてわかる 機械現場のべからず集

澤 武一著

機械現場で行われている何気ない行動、作業が大きなトラブルに発展することがある。本書は、機械現場(旋盤作業)において「やってはいけないこと」を取り上げ、どこにトラブルの要因があり、どのようにすれば防げるか、そのポイントを写真を多用して解説する。

◎ご注文は書店または添付FAX申込書で 弊社出版局販売・管理部までお申し込み下さい。

日刊工業新聞社

●本社出版局 〒103-8548 東京都中央区日本橋小網町14-1 販売・管理部 ☎03(5644)7410 FAX03(5644)7400 http://pub.nikkan.co.jp/

お申し込みの際、複写(コピー)されたものをFAXされますようお願い致します。 ※弊社にお申し込みの方は送料を無料とさせていただきます。 ※お振込み手数料・代引き手数料はお客様のご負担となります。

FAX申込書

〒	ご住所
TEL	FAX
会社名	部署名
お名前	

お支払い方法	書名	冊数	金額	書名	冊数	金額
◎をお付けください 振込み 代引き	作業工具の使い方			ミニ旋盤の使い方		
	穴あけ作業			NC加工 NC旋盤&放電加工機		
	エンドミルの選び方・使い方			マシニングセンタ作業		
	切削バイトの選び方・使い方			治具・取付具の使い方		
	塗装作業			はんだ付け作業 鉛フリーはんだ編		
	はんだ付け作業			機械現場のべからず集 研削盤作業編		
	研削盤作業			続・溶接作業 スキルアップ編		
	溶接作業			機械現場のべからず集 フライス盤作業編		
	フライス盤作業			手仕上げ作業		
	測定工具の使い方			機械現場のべからず集 旋盤作業編		
	旋盤作業					